

評価報告書に係る幹事会意見

幹事会意見	対応	参考
<p>・特筆すべき事項として、語学（英語）教育の充実が挙げられているが、評価指標に係る平成 27 年度の状況において、TOEIC の受験者数が 22 名であり、昨年度と比較し、大幅に減少している。達成目標も 80 名を達成していない。実績値を見ると積極的に語学（英語）教育の充実が図られているとは評価しにくいように思う。</p>	<p>・語学（英語）教育の充実については、同窓会や後援会からの支援を受けている取組を高く評価いただいている。</p> <p>・評価委員会にて評価報告書への記載について確認を行う。</p> <p>（対応案）このまま記載 or 削除</p>	<p>評価報告書 P. 5 ④No.83</p>
<p>・インターンシップの充実を図り市内企業への就職を促進することを中期計画としているが、<u>インターンシップ参加数や市内企業への就職状況を、数字として示すべきと思う。</u>仮に市内就職状況が悪く、批判を受けることがあったとしても、<u>数値を分かるように示すべきである。</u>また、<u>毎年度数字が下がっていくようであれば、インターンシップのあり方を再考しなければならないのではないか。</u></p>	<p>・インターンシップの実施状況については、高く評価いただいている。</p> <p>・評価委員会にて評価報告書への記載について確認を行う。</p> <p>（対応案）幹事会意見、下線部分を追記する。</p>	<p>評価報告書 P. 3 ①No.14</p>
<p>・評価委員会の評価は、大学の自己評価に必ずしも準じる必要がないのであれば、「準じる」という表現を修正すべきである。</p>	<p>・評価報告書（案）において、「準じる」という表現を削除した。</p>	

参考 I TOEIC について

TOEIC：一般的に行われている試験。対象者の限定はない。

キャリア TOEIC：工科大学が独自に行っている試験。TOEIC の導入として実施しているもので、主に過去問を使用している。

カレッジ TOEIC：全国の大学で実施している試験。TOEIC の導入として実施しているもので、主に過去問を使用している。

カレッジ TOEIC 受験者数 H25：77 人、H26：45 人、H27：22 人

後援会からの財政援助（33 名）は、学生が任意で申し込みを行うものであるため、TOEIC 受験人数が 33 名ということではない。

II インターンシップについて H27：118 人（受入れ企業 52 社、うち市内企業 22 社）、H26：104 人（受入れ企業 41 社、うち市内企業 16 社）

III 市内就職者数 H27：26 人、H26：26 人